

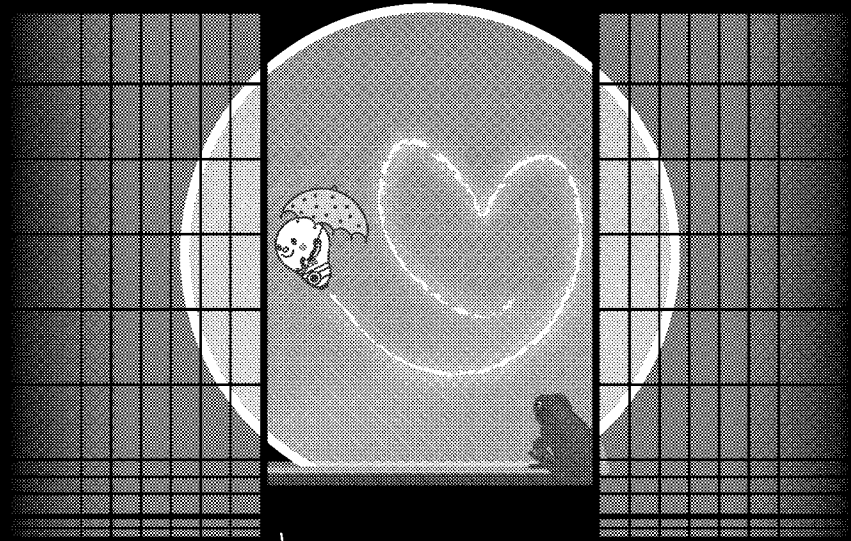
はかりしれない技術を、世界へ。



京都市左京区聖護院山王町44番地 TEL.075(771)4141(代) <http://www.ishida.co.jp>

Factory styling
モノづくり現場をもっと心地よく

生産ラインにおけるお悩み
から梅雨明け宣言



"お客様の生産ラインを快晴に"
それがNKEの想いです

私たちは、生産設備機器の企画構想段階のお手伝いからシステム導入後のサポートメンテナンスまで、お客様の心地よさを創出することに全力で取り組んでいます。

お客様の価値をカタチに	〒617-0828	伏見工場	075-931-2731	名古屋営業所	052-322-3481
NKE株式会社	京都府長岡京市馬場園所27番地	さいたま事業所	048-797-9671	京都営業所	075-924-3293
http://www.nke.co.jp/	フリーダイヤル 0120-51-5651	(さいたま営業所)		本社	075-955-0071

トクデン

トクデンは誘導発熱ジャケットロールのトップメーカー。変圧器のノウハウを応用して開発したのが過熱蒸気発生装置「ユーティリティバワー・スーパースチーマー」(UPSS)だ。

電磁誘導による発熱で高温の過熱蒸気を発生させる。200度Cから最高700度Cという超高温の蒸気で、温度精度は±1度Cという高精度の制御を可能にする。一次コイルや鉄芯のロスも予熱に使用、熱効率95%以上で省エネにも役立つ。価格も同等機種の半程度と低価格に抑えた。

700度Cの超高温でさまざまな産業での利用が期待されている。ドライフルーツやケーキなど食品の焼成や乾燥、食品容器や繊維など消毒・殺菌に加え、リサイクル、塗工後乾燥、表面改質など多方面から注目されている。

カシフジ

カシフジは歯車加工などに用いる工作機械メーカー。今年2月に創業100周年を迎えた老舗だ。主力のホブ盤は業界トップシェアを誇る。

期待するのが「KPS20型ビニオンスカイピングマシン」だ。ビニオンカッターを使用し、テーブルとカッター軸を高速回転させて内外歯車の加工を可能にする。

通常内外歯車はギヤシェーパーで加工する。同マシンは加工時間が短縮でき、効率的な加工方法として注目を集まっている。現在、テスト依頼が多く寄せられている。新規開発製品でもあり、今後はさらにユーザーニーズをとらえたマシンへと進化させる。

また、「KE201型CNCホブ盤」は歯車加工と歯車歯面の面取加工ができるフレージング装置が機内にとりつく設計。被削歯車の複合加工化を実現した。

藤居製作所

藤居製作所は生産工程に用いる切削工具を展開。主力は穴あけ時のバリを簡単に除去する工具「インナーカット」シリーズだ。金属や硬質樹脂、硬質ゴム材料など円筒状の加工対象物にあけた穴の内面に生じるバリを棒状ホルダーの先端に取り付けたカッターを回転させ除去する。

山岡製作所

山岡製作所は、精密金型技術を生かした金属プレス部品の加工のほか、電子部品向けなどの装置も手がける。薄い素材をプレスで打ち抜き、高精度に切断する技術に強みを持つ。携帯電話向けに実績を持ち、リチウムイオン二次電池やキャパシタ電極材など新分野への応用も目指している。

ハイレベルなモノづくりを目指し、常に最新の設備を整える。加えて世界レベルの熟練技術で顧客の要求に応える「スーパー職人」の育成にも力を注ぐ。

独自の人材育成制度「山岡技能経営」で社員の能力を引き出す取り組みは、各方面から注目を集めている。

金属プレス金型に加えてモールド金型事業にも着手し、高精度のプレスとモールドの一体型製品で付加価値を向上し、世界規模の厳しい競争に勝ち残る方針だ。

洲崎鑄工

洲崎鑄工は、鋳物とオートリール(ケーブル巻き取り機)の専門メーカー。多様化する顧客ニーズに対応したモノづくりに加え、メンテナンス体制強化によるアフターフォローの拡充などに力を注いでいる。カボテック(スイス)と日本総代理店契約を締結しており、4段超級の大型電動リールを中心に、港湾のコンテナクレーンや製鉄所向けなどに販売している。

KTC

KTCは、デジタル式トルクレンチ「デジタルチェ」(メモルク)を核とした品質システムの提案を本格化した。計測機能付き工具に無線通信の機能を搭載。車両や産業機器の組立工程などでボルト締結作業や締結時のトルク値を自動で管理することで、モノづくりの安全・安心につなげる考えだ。すでに先進的な工場でも始まった。日本発の新たな品質管理システムとして、業界標準を目指す。

カボテックはオートリールをはじめとし、電気コネクタや船舶の電気供給システムなどの製品を世界各地で販売。同社のリールは現場でユニット部品から組み立てられるのが特徴だ。洲崎鑄工では、カボテックのイタリヤ工場から部品を調達し、両社のブランド名を併記して販売。国内でのメンテナンスも取り扱い、技術者をカボテックに派遣して研修を行った。

昨夏には米工機メーカーのエイベックスツール(メリーランド州)と業務提携した。電動工具ブランド「クレコ」の国内総代理店となり取り扱い商品のラインアップを広げた。「デジタルチェ」(メモルク)と合わせて、「安全、快適、能率・効率、環境」をキーワードに工場向け工具事業でも飛躍を狙っている。

メカトロニクス京都2013

成長製品で市場攻略(京都企業のモノづくり力)

レーザテクノロジーで未来を拓く

環境に優しいレーザ発振器から加工機で
低炭素社会の実現に貢献する



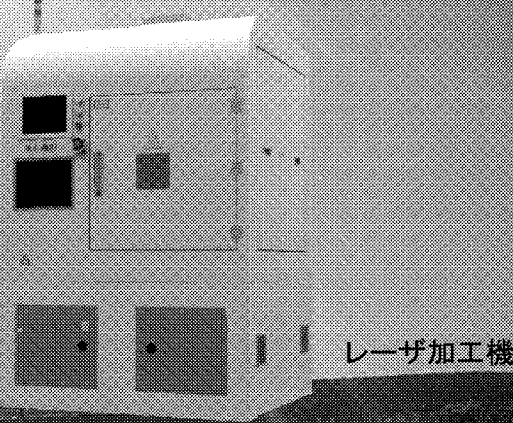
ハイパワーQスイッチ
グリーンレーザ



ピコ秒レーザ



Qスイッチ型
IR YVO4レーザ



レーザ加工機



レーザテクノロジーで躍進する
株式会社 片岡製作所

本社 / 〒601-8203 京都市南区久世築山町140 TEL: (075)933-1101 代 FAX: (075)931-1608
東京支店 / 〒104-0031 東京都中央区京橋1-14-9 森田ビル6階 TEL: (03)5524-3411 代 FAX: (03)3563-9710
九州支店 / 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-14-27 TEL: (045)477-3290 代 FAX: (045)477-3299
ホームページ <http://www.katakata-ss.co.jp>

KTC
KYOTO TOOL

デジタルチェ® [メモルク]™ 誕生

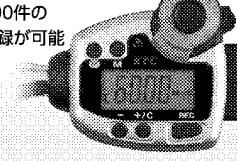
作業履歴を記録し、確かなトルク管理を実現。



計測記録をパソコンへ送信!!

記録が残せる

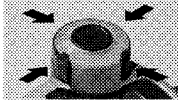
ボタン1つで簡単記録
RECボタン操作で測定結果を簡単に記録。
■自動記録モードあり
■本体に200件のデータ記録が可能



PCデータはCSVでエクスポート
記録した計測結果はCSVでエクスポート可能。
データを品質管理記録や保全記録として活用できます。

音と光でトルクをチェック

リング状LEDランプ採用
360°の視野を実現。
音と光でトルクの状態をお知らせします。



LEDランプは識別しやすい赤(OVER)・緑(OK)・黄色(LOW)の3色に変化

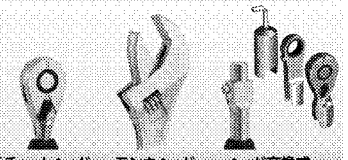
より正確なトルク管理を実現

パワーセンサ搭載固定グリップの採用により、作業姿勢や習熟度にかかわらず、より精度の高いトルク管理が可能。

2つの出力方式

無線タイプ ワイヤレスでPCに記録ができます。
USBタイプ USBケーブルでPCに接続できます。

3つのヘッド



KTC 京都機械工具株式会社 <http://ktc.co.jp/> お客様窓口 0774(46)4159
※電話での受付時間は午前9:00~12:00、午後1:00~5:00まで(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

デジタルチェ専用Webサイト
<http://digital-ratchet.jp/>